



2023年8月期 第1四半期 決算説明資料

ktk ケイティケイ 株式会社
代表取締役社長 青山 英生

東証スタンダード/名証メイン 証券コード:3035

1	2023年8月期 第1四半期 決算概況	2
2	参考資料	12

1 2023年8月期 第1四半期 決算概況

当第1四半期会計期間は、前年同四半期比で**増収増益**

- ・中期経営計画“Growth Plan”の重点施策への取り組みが順調に推移
- ・サプライ事業では、**価格改定**をすみやかに実施
- ・ITソリューション事業では、3月に資本提携した**イコリスの成長**が大きく貢献

	2022年8月期 第1四半期	2023年8月期 第1四半期	増減 (百万円)
売上高	3,990	4,130	+140
営業利益	73	75	+2
経常利益	101	107	+6
EBITDA ※	121	139	+18

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費
2022年3月31日に株式会社イコリスと資本提携を行っております

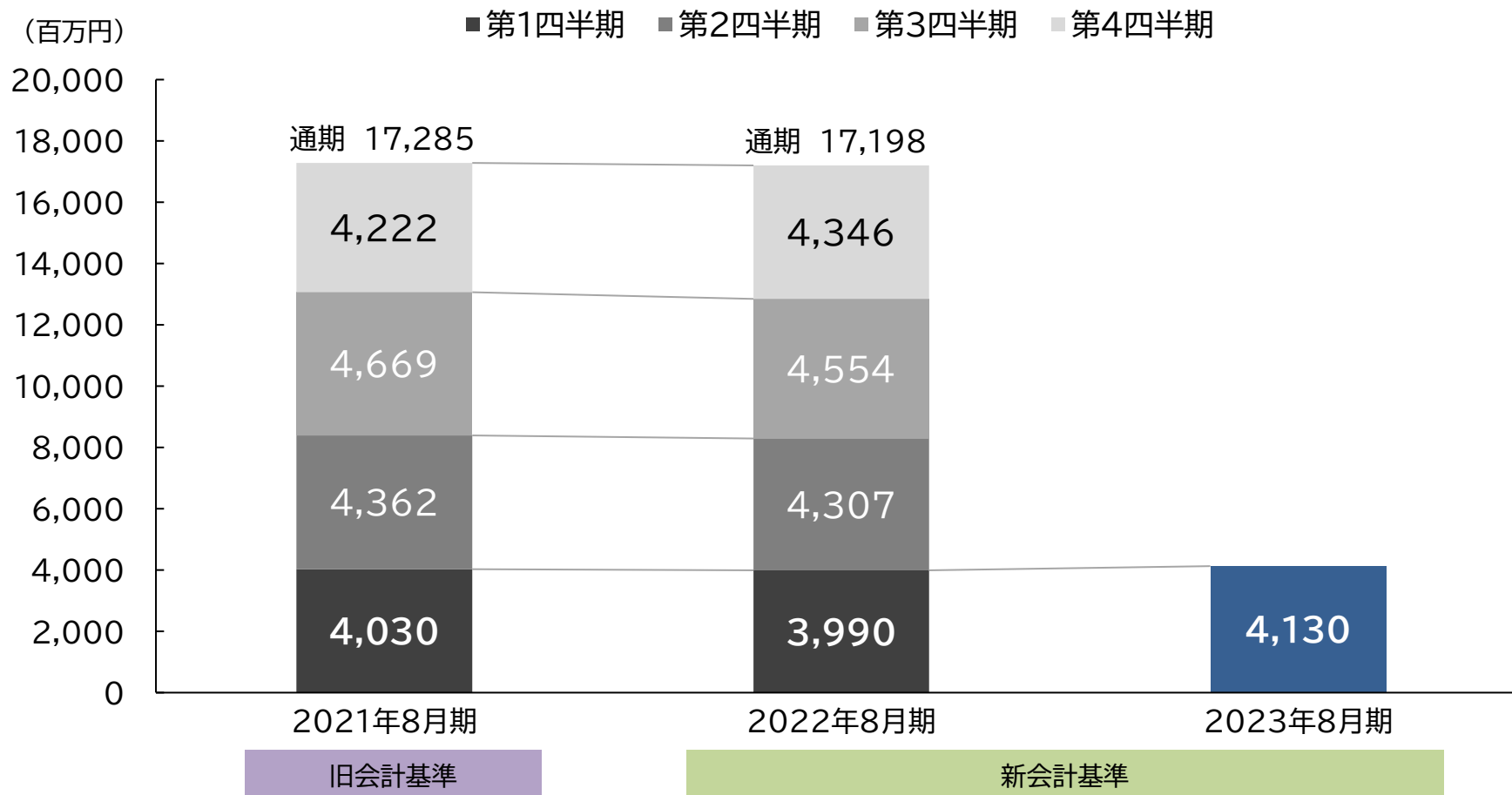
2023年8月期 第1四半期決算概況

(百万円)

	2022年8月期		2023年8月期			
	第1四半期	通期	第1四半期	前期比	通期 予想	進捗率
売上高	3,990	17,198	4,130	103.5%	17,600	23.5%
売上総利益	854	3,731	951	111.3%	—	— %
営業利益	73	404	75	103.1%	430	17.4%
経常利益	101	502	107	106.2%	520	20.6%
EBITDA ※	121	602	139	114.9%	—	— %
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	64	315	67	103.6%	325	20.6%
1株当たり 四半期(当期)純利益	円 銭 12.06	円 銭 58.54	円 銭 12.43		円 銭 60.22	

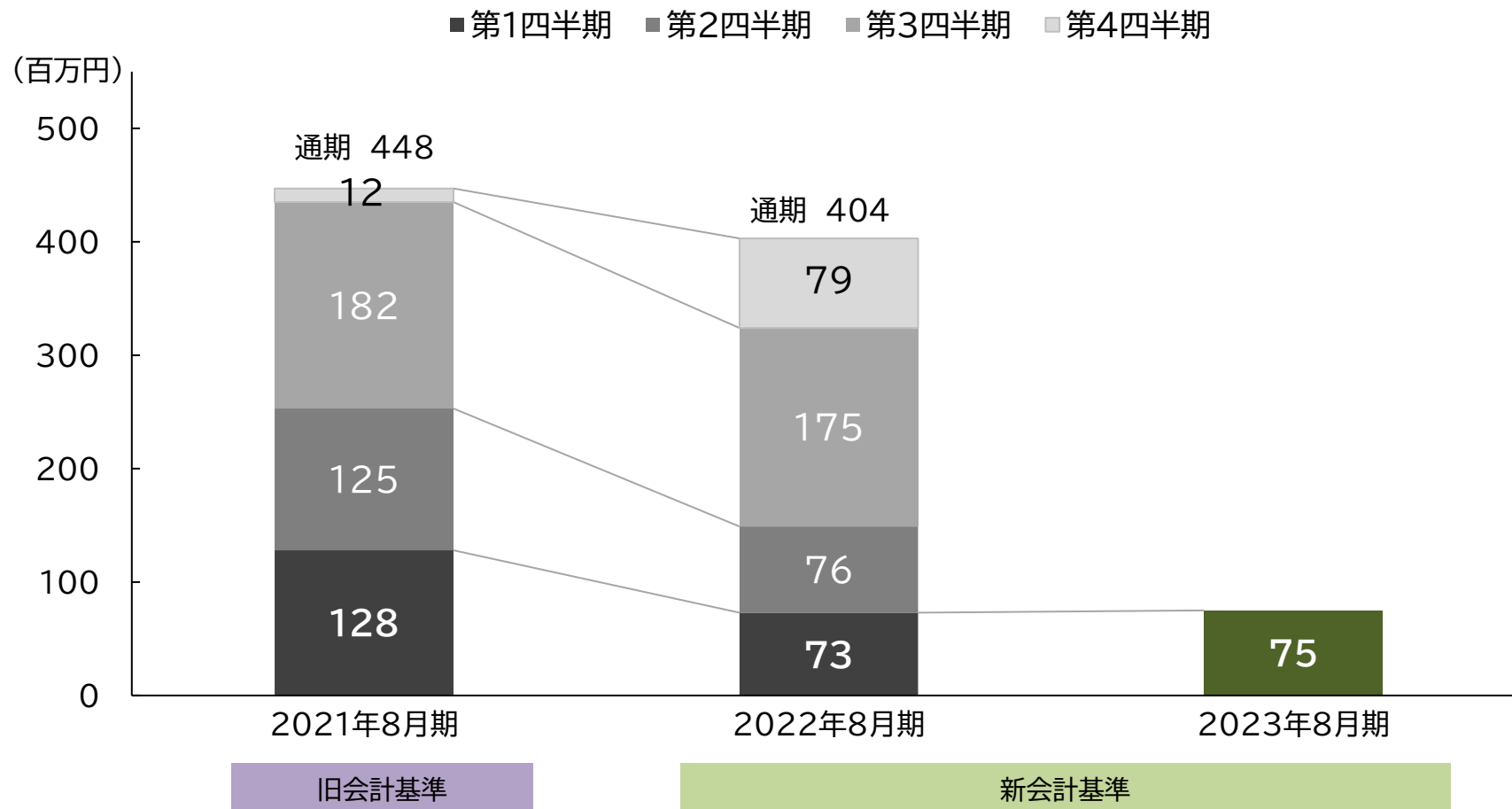
※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費
2022年3月31日に株式会社イコリスと資本提携を行っております

環境衛生商品などの需要減退の影響があるものの、中期経営計画で成長事業と位置付けるITソリューション事業が順調に推移し、売上増加に貢献

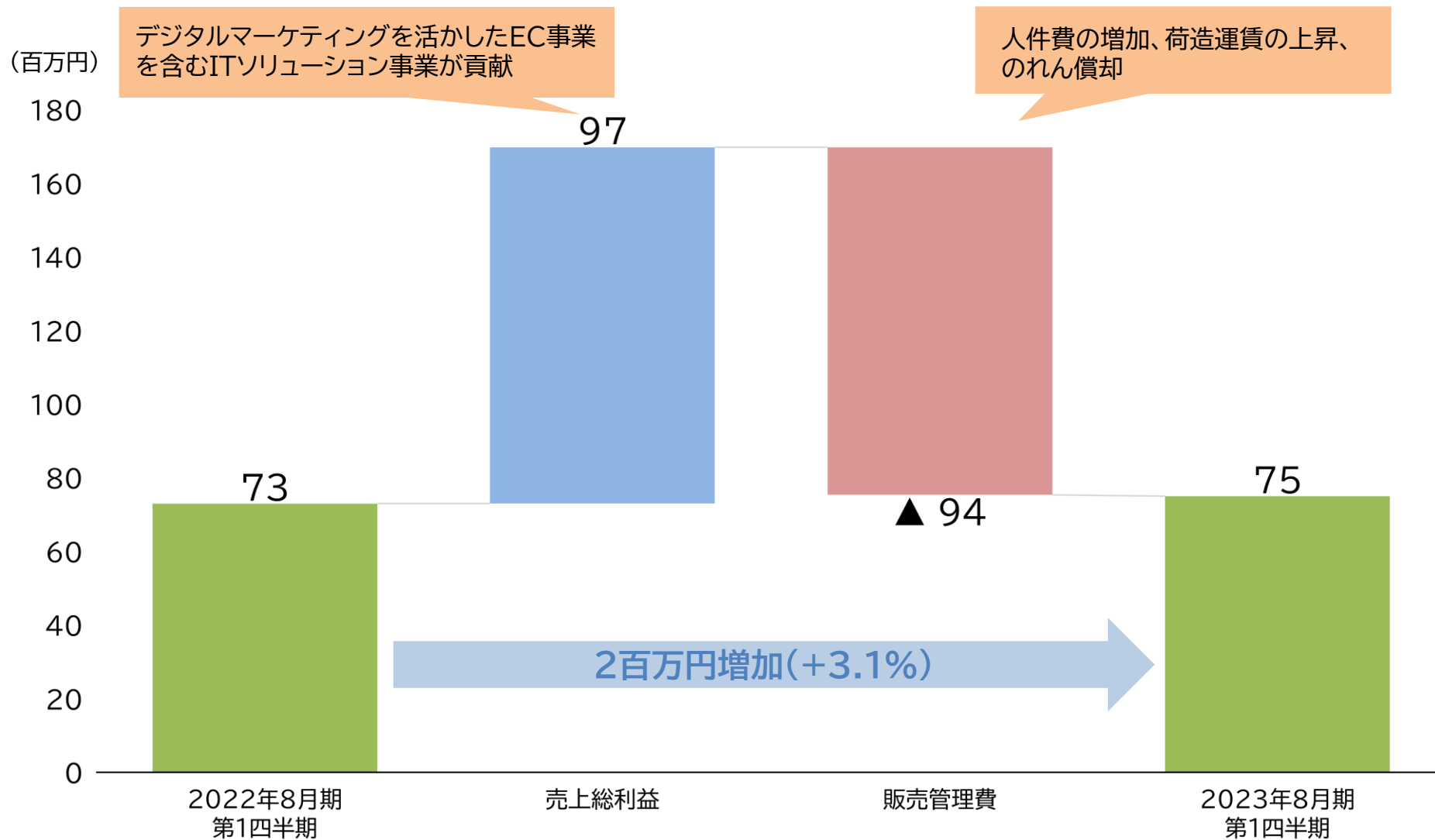


※ 2022年8月期連結会計年度の期首より収益認識会計基準を適用しております
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P20

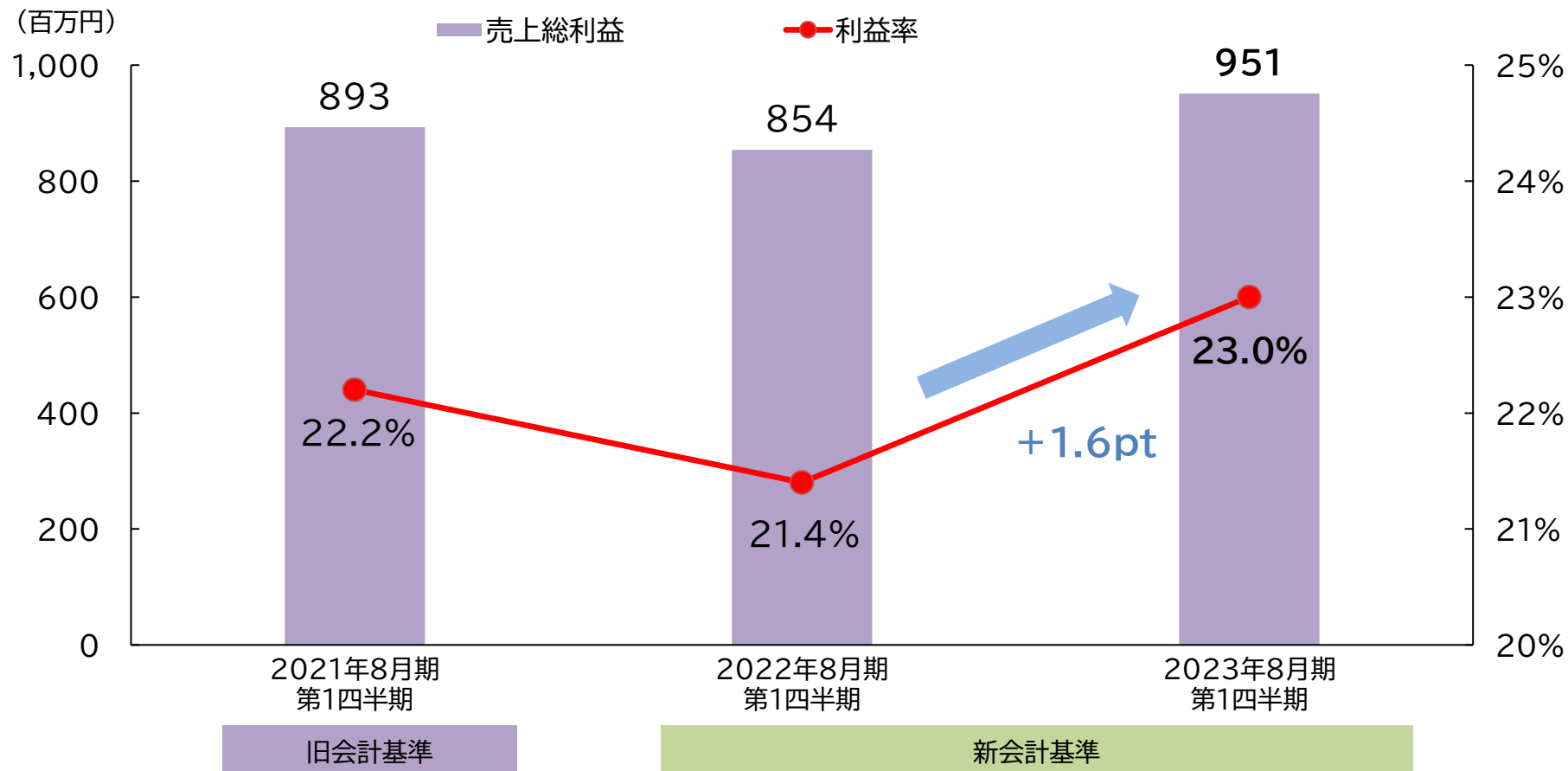
原材料費等の原価の高騰および荷造運賃、のれん償却等の販売管理費の増加に対し、販売価格の改定に加え、イコリスが推進するデジタルマーケティングを活かしたEC事業を含むITソリューション事業が貢献し増益



※ 2022年8月期連結会計年度の期首より収益認識会計基準を適用しております
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P20



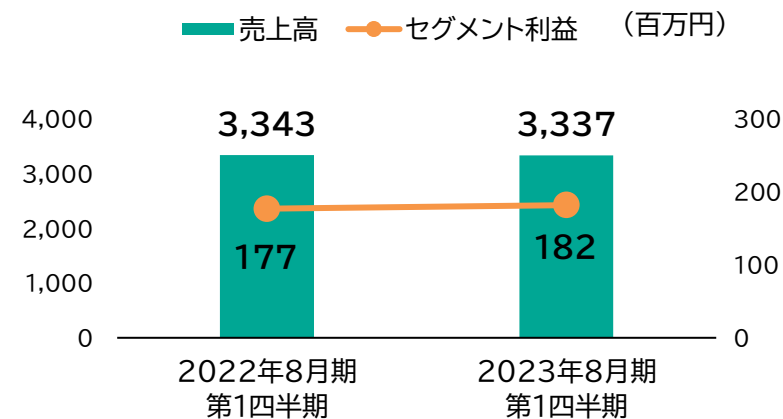
原材料費や仕入原価が高騰する中、すみやかな販売価格の改定に努め影響を最小に抑えたことに加え、デジタルマーケティングを活かしたEC事業を含むITソリューション事業が利益率向上に貢献



※ 2022年8月期連結会計年度の期首より収益認識会計基準を適用しております
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P20

	2022年8月期 第1四半期	2023年8月期 第1四半期	前期比
売上高	3,343	3,337	99.8%
セグメント利益	177	182	102.9%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません

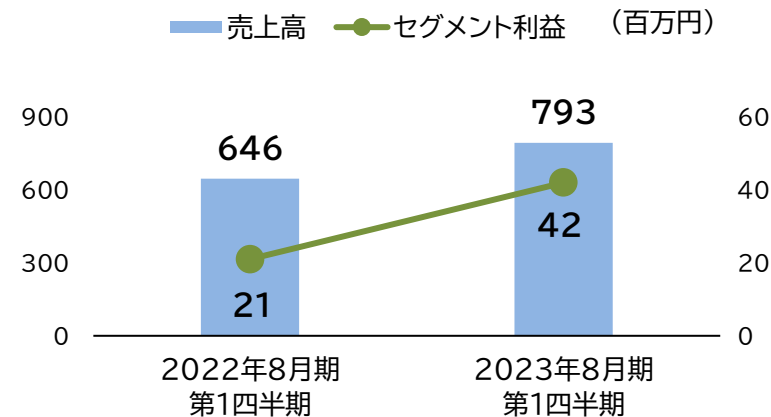


サプライ事業の概況と取り組み

- ・原材料費や仕入原価の高騰に対し、価格改定や工場の生産性向上に継続して取り組むことで、利益改善に貢献
- ・製品を「サステナブル商品」として提案を強化、環境貢献の可視化(廃プラスチック・CO2削減量の数値化)やSDGs推進シールの配布により、顧客企業のSDGsへ取り組みを支援
- ・新型コロナウイルスの感染拡大傾向が収まりつつある中、環境衛生商品の需要が減退
- ・営業活動の効率化に向けたIT基盤を導入し、データの蓄積と営業活動の可視化を開始

	2022年8月期 第1四半期	2023年8月期 第1四半期	前期比
売上高	646	793	122.7%
セグメント利益	21	42	201.6%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません



ITソリューション事業の概況と取り組み

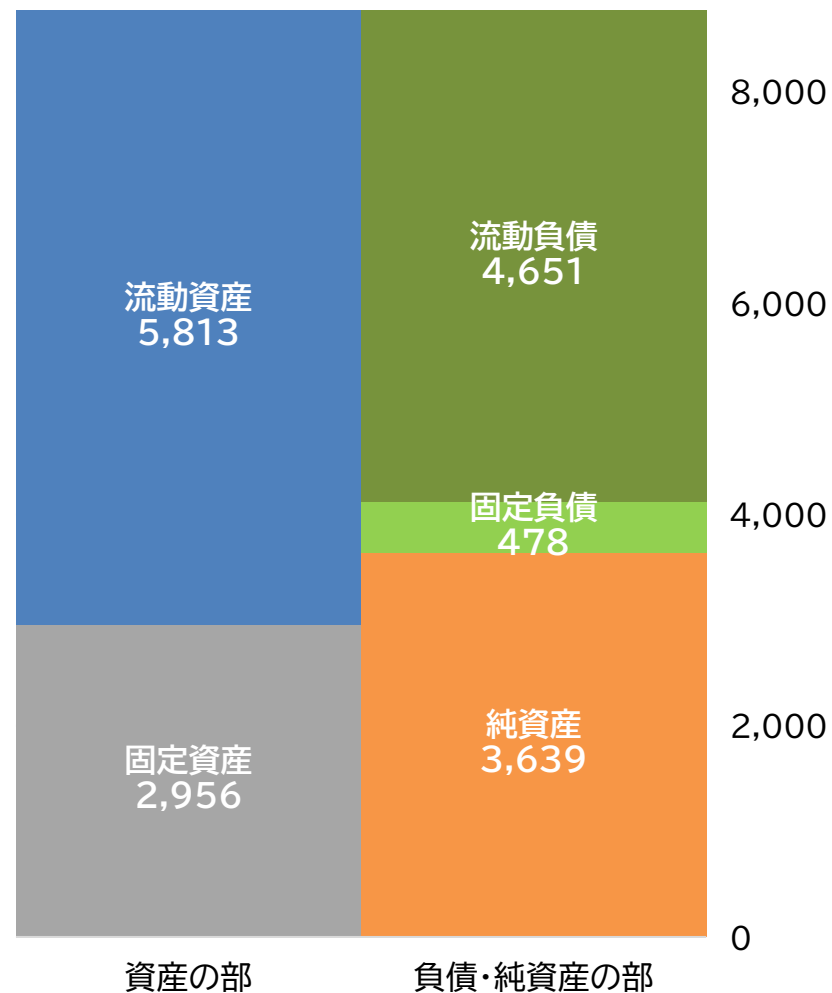
- ・3月に資本提携した、イコリスのデジタルマーケティングを活かしたEC事業が大きく貢献
イコリスのノウハウを既存事業に応用しシナジーを発揮すべく、具体的な取り組みを開始
- ・前期より専門部署を立ち上げたケイティケイのITソリューション事業の売上・利益も伸長
- ・グループ連携による複合機販売の強化とサポート部門の設立
- ・IT関連資格取得の推奨やグループを跨ぐ教育研修・人材育成によるスキルUP

■貸借対照表


(百万円)

	2022年8月期	2023年8月期 第1四半期	増減額
流動資産	5,424	5,813	389
現金及び預金	2,222	2,417	194
受取手形及び売掛金	2,453	2,680	226
商品・その他の資産	747	716	▲32
固定資産	2,953	2,956	3
有形固定資産	1,636	1,623	▲13
無形固定資産	321	307	▲14
投資その他の資産	994	1,025	30
資産合計	8,378	8,770	392
負債合計	4,759	5,130	371
流動負債	4,301	4,651	350
固定負債	458	478	20
純資産合計	3,618	3,639	21
負債純資産合計	8,378	8,770	392
自己資本比率	43.2%	41.5%	▲1.7pt

(百万円)



2 參考資料

商号	ケイティケイ株式会社(ktk INC.)	
設立	1971年6月29日	
資本金	2億9,467万円	
代表取締役	青山 英生	
従業員数	183名	
拠点	営業拠点 19拠点 / 生産拠点 2拠点 物流拠点 2拠点	
事業内容	リサイクルトナー等のプリンター消耗品の製造・販売 OA機器に使用する消耗品、文具事務用品等の販売 インターネット等の通信販売を利用した商品等の販売 DX推進のITソリューション商品の販売	

■自社生産のリサイクル商品

主力のリサイクルトナーは、品質管理を徹底した長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



■WEB発注システム

【企業向け】

約40,000点のアイテムを取り揃えた独自のWEB発注システム

お客様専用カスタマイズも可能



約600,000点の豊富な商品を掲載する、ITソリューション専門のBtoB通販サイト



【個人・SOHO向け】

コンビニ決済、カード決済にも対応した、リサイクル商品のBtoC通販サイト

Repack ★ store

■拠点情報

【生産拠点】 ●

駒ヶ根工場・春日井工場

【物流拠点】 ●

駒ヶ根物流・小牧物流

【営業拠点】 ●

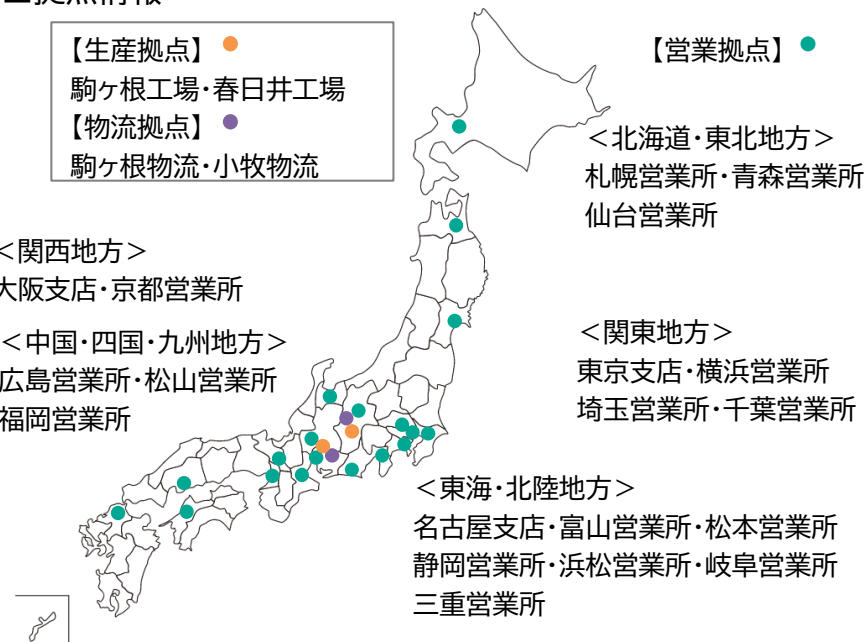
<北海道・東北地方>
札幌営業所・青森営業所
仙台営業所

<関西地方>
大阪支店・京都営業所

<中国・四国・九州地方>
広島営業所・松山営業所
福岡営業所

<関東地方>
東京支店・横浜営業所
埼玉営業所・千葉営業所

<東海・北陸地方>
名古屋支店・富山営業所・松本営業所
静岡営業所・浜松営業所・岐阜営業所
三重営業所



株式会社青雲クラウン



拠 点	営業拠点 5拠点(名古屋/岐阜/津/豊橋/長野)
事業内容	文具卸売/オフィス環境/店舗開発
従業員数	74名

オフィス用品の総合商社として、調達から物流までのサプライチェーンを構築しオフィス環境を総合的にサポート
店舗開発事業として文具専門店のプロデュースも実施

株式会社キタブツ中部



拠 点	物流拠点 1拠点(小牧)
事業内容	ロジスティック事業/倉庫業
従業員数	7名

物流を一元管理することで、コスト削減や効率化を実現しお客様のニーズに対応
オフィス用品を中心に33,000アイテムを常時管理保管

株式会社イコリス



拠 点	営業拠点 1拠点(名古屋)
事業内容	デジタルマーケティング/EC事業
従業員数	3名

ネットビジネスのアルゴリズム解析のノウハウを生かしたWEB広告、デジタルマーケティング、EC運営支援、サプリメントなどを取り扱うEC事業

SBMソリューション株式会社



拠 点	営業拠点 2拠点(名古屋/岐阜)
事業内容	OA機器販売/ITソリューション
従業員数	30名

最適なドキュメントソリューションの提案をはじめ、PCやセキュリティ機器等の情報通信システム・ネットワークの構築、運用、保守サポートを提供

株式会社エス・アンド・エス



拠 点	営業拠点 1拠点(瀬戸)
事業内容	OA機器販売/ITソリューション
従業員数	6名

愛知県瀬戸市を中心に、複合機をはじめとしたドキュメントソリューション、PCやセキュリティ機器など、オフィスに必要なIT機器を提供

発表日	リリース内容
2022/8/22	人事異動に関するお知らせ
2022/8/24	ハイブリッドワーク推進に伴う東京支店移転のお知らせ
2022/9/21	アナリスト・機関投資家向け決算説明会開催のご案内
2022/10/3	剰余金の配当に関するお知らせ
	配当政策の変更(中間配当の実施)に関するお知らせ
	定款一部変更に関するお知らせ
	役員の変動に関するお知らせ
2022/10/17	長野県駒ヶ根市・カシオ計算機株式会社と三者協定を締結
2022/11/7	上場維持基準の適合に向けた計画書

◆長野県駒ヶ根市・カシオ計算機と三者協定を締結



ktk ケイティケイ株式会社 ×  アルプスがふたつ映えるまち 長野県 駒ヶ根市 Komagane City × CASIO

2022年10月17日、当社と駒ヶ根市、カシオの三者にて「プラスチックごみ削減のための連携に関する協定」を締結しました。本協定の締結により、各者間で連携し、プラスチックごみ削減のさらなる推進を図ります。



◆ktk×駒ヶ根市 SDGs自然体験ツアーを開催



駒ヶ根市への企業版ふるさと納税を活用した事業として、SDGs自然体験ツアーを開催しました。愛知県の約30名の小学生が参加し、SDGsについて学ぶとともに、駒ヶ根市の魅力をたっぷりと感じていただきました。

◆『Conference X in 名古屋』に登壇

「DX for ESG ～企業が持つべきESGの観点と具体策～」に社長の青山が登壇し、意見交換を行いました。
イベントレポート：https://industrial-x.jp/event_report_post/20220831/

ケイティケイ・駒ヶ根工場



リサイクルトナーの再生では障がいのある人も戦力として作業を担う（駒ヶ根工場）

生産現場の
Diversity
ダイバーシティ

障がい者に働きやすい環境

ケイティケイは、リサイクルトナーやオフィス用品の製造販売やITソリューションの提供を手とする。多様化する働き方需要をオフィス環境の提供という事業方針のもと、自らも多様な働きかたを職場づくりに取り組む。トナーカートリッジの再生を手がける駒ヶ根工場（長野駒ヶ根市）では近隣の福祉事業所と連携し、障がい者就労を支援。現在は障がい者1人が作業に従事し、製造の一端を担っている。

駒ヶ根工場では2020年、汚れた個づつ磨き、クリスに障がい者就労支援を開始。を遂げた。細かな作業を長年続けた。障がい者福祉担当。障がいのある人の仕事への理解を深めた。障がい者福祉担当。障がいのある人の仕事への理解を深めた。障がい者福祉担当。障がいのある人の仕事への理解を深めた。

現在、駒ヶ根市内の福祉施設「伊南安木園」、社福祉法人「親愛の里」の2つの福祉事業所から、障がい者1人が作業に従事し、製造の一端を担っている。

障がい者の多くが着任してきて、作業を担う。障がい者の多くが着任してきて、作業を担う。障がい者の多くが着任してきて、作業を担う。

施設職員と相談、試行錯誤

障がい者の多くが着任してきて、作業を担う。障がい者の多くが着任してきて、作業を担う。障がい者の多くが着任してきて、作業を担う。



多くの女性従業員が作業を担い、多能化を進めている

ポイント

駒ヶ根工場では障がいの有無、男女の別なく、従業員が認め合う関係を築いた。障がい者雇用の取り組みを評価し、近隣市町村の福祉施設から作業委託の要望を寄せられるなど、地域の特長的成長に貢献する。

当社の駒ヶ根工場における、障がい者雇用の取り組みと、女性の活躍の状況が紹介されました
（日刊工業新聞 2022年9月22日 5面）

障がいの有無にかかわらず、働きやすい職場環境を整備するため日々改善を繰り返しています

駒ヶ根工場における女性比率は45% 性別にかかわらず多能工化を進めるため教育訓練を進めています

このように誰もが生き生き働ける職場づくりに取り組んでいます



職場の声 /
ITソリューション事業部リーダー 岡村 環さん



職場の声 /
ITソリューション事業部リーダー 二階堂千尋さん

【会社概要】

住所 / 名古屋市東区泉二丁目3番3号
 電話 / 052-931-1881 FAX / 052-932-5459
 HP / <https://www.ktk.gr.jp/>
 従業員数 / 178名 (2022年2月20日現在)

ktk ケイティケイ 株式会社

柔軟性の高い職場づくりで、「未来を変える」

昨年創業50周年を迎えた当社は、「Change the office mirai」をビジョンに掲げ、リサイクルトナーの製造販売を通じたSDGs貢献、DX推進など、幅広く事業を展開しています。「未来を変える」というビジョンの下、当社グループは積極的に女性採用に取り組んでおり、2022年度の新卒入社社員は9名のうち6名が女性です。

私たちの所属するITソリューション事業部においても、メンバーの半数を女性社員が占めています。昨年新設された部署としてやりがいを持って働く事ができ、各支店・営業所と連携してITソリューション商品の拡販を推進する充実した日々を過ごしています。

また当社には、最長2年間の育児休業に加えて、子が7歳に達するまで取得可能な育児短時間勤務の制度があります。さらに、地方営業所でも本社業務が可能となるシステム構築などの環境面も整備されており、高い育休取得率・復職率を実現しています。

現在はテレワークの活用も進み、社員一人一人の「仕事と家庭の両立」への意識も大きく変化してきました。柔軟な働き方で性別問わず活躍できる環境の中で、今後もグループ全体の持続的な成長を目指して取り組んでいきます。



当社は「あいち女性輝きカンパニー推進企業」として女性の活躍を応援しています

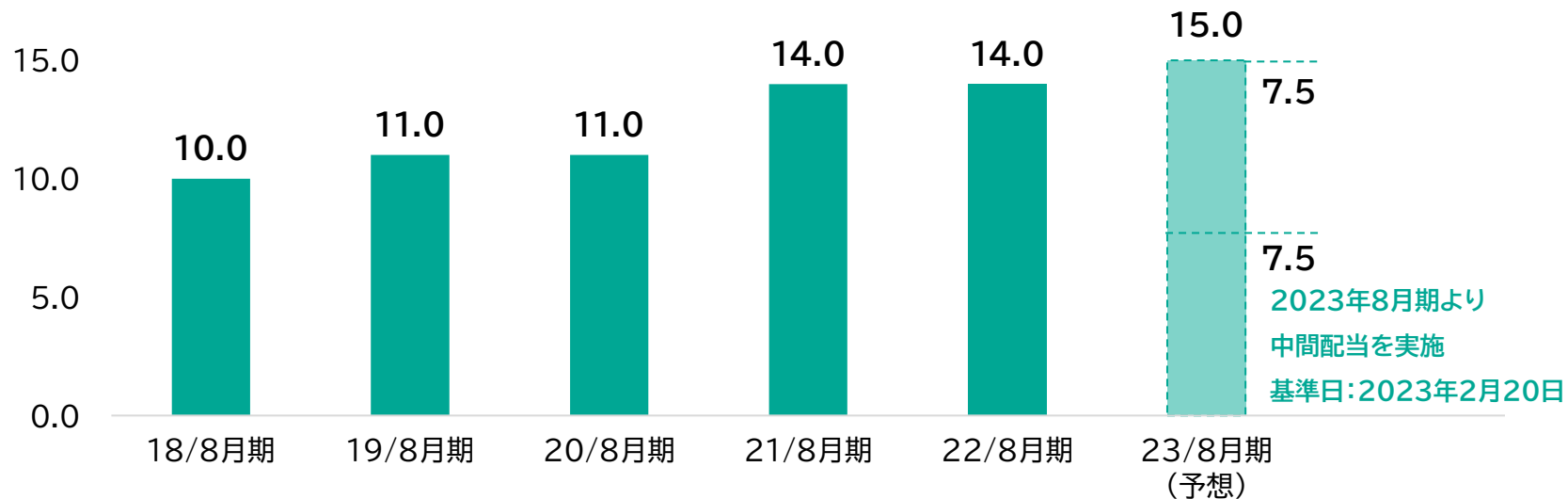
(中部経済新聞 2022年8月26日 「あいち女性輝きカンパニー推進企業特集」)

積極的な女性採用や各種制度・環境の整備により、性別問わず活躍できる職場づくりに取り組んでいます

配当方針

連結配当性向30%を目途に、成長に向けた投資との調整を図りつつ、安定的な株主還元を実施

1株当たり年間配当額の推移（円）



配当性向

32.9%

29.1%

26.2%

22.6%

23.9%

24.9%

中間配当の実施

株主の皆様への利益還元の機会の一層の充実を図るため、2023年8月期より中間配当基準日を設定

企業価値向上

当社を支える個人投資家を主な対象に、各種メディアを活用したIR・PR活動を強化し、各種説明会も積極的に開催

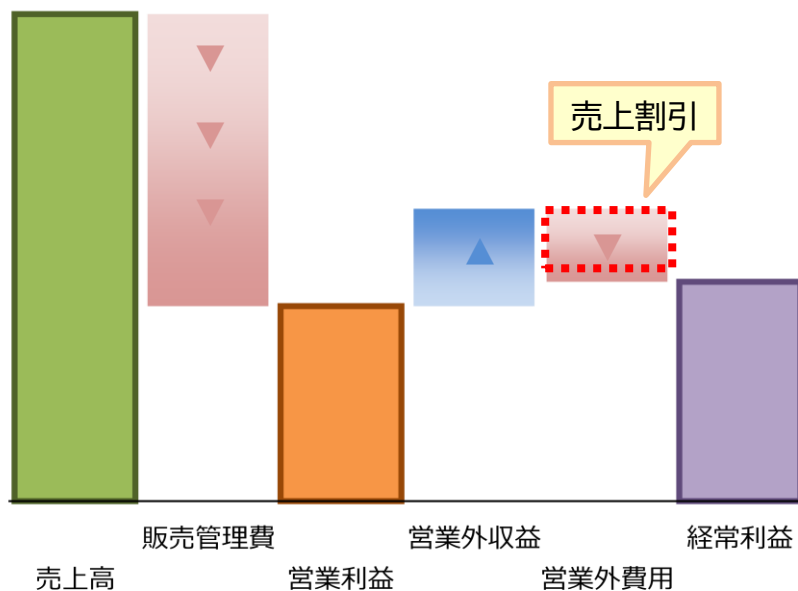
名古屋証券取引所 メイン市場にも重複上場(2022年4月)し、活動の場を広げ、企業価値向上を目指す

2022年8月期より企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」が適用
売上割引を伴う一部取引について売上高の計上方法を変更

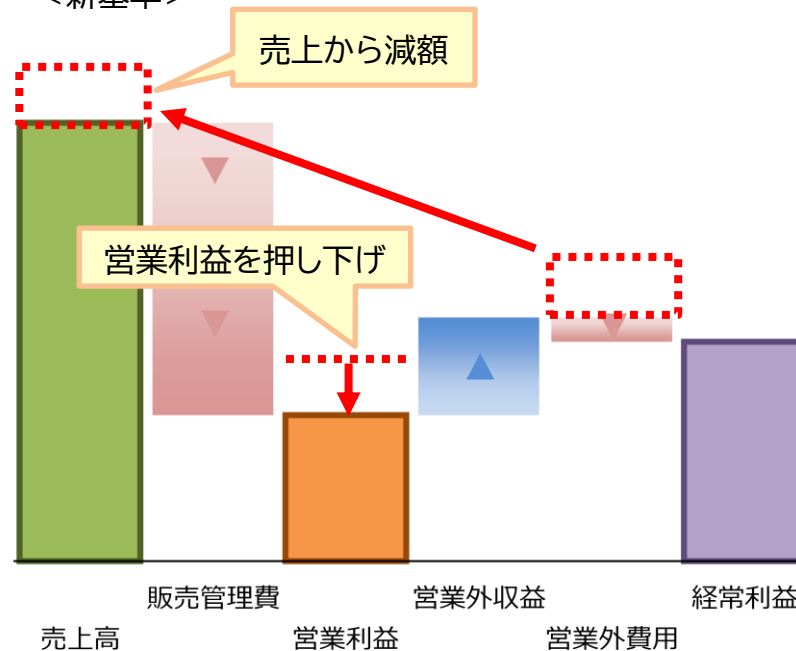
【売上割引】

主に連結子会社における顧客との一部契約で、一定期間の取引額に対して行う売上割引のこと
従来会計基準においては、営業外費用として処理していたが、新会計基準では、売上高より減額する
処理に変更

<旧基準>



<新基準>




本資料に関するご注意

本資料には、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。

また、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません）を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	ケイティケイ株式会社 経営企画部経営企画課
所在地	愛知県名古屋市東区泉2-3-3
電話	052-934-2266
メールアドレス	ir@ktk.gr.jp
HP	https://www.ktk.gr.jp
Twitter 	@ktk_ir





見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォント
を使用しています
